

# 東日本大震災で発生した災害廃棄物の広域処理

## 地元説明会（若松区）

### アンケート集計結果

回答数 383人

**(1)性別** 男性(193人) 女性(177人) 未回答(13人)

**(2)年齢** 20代以下(15人) 30代(28人) 40代(38人) 50代(61人)

60代(99人) 70代(119人) 80代以上(20人) 未回答(3人)

**(3)お住まい** 門司区(3人) 小倉北区(9人) 小倉南区(6人) 若松区(325人)

八幡東区(2人) 八幡西区(24人) 戸畑区(8人) 市外(4人) 未回答(2人)

**(4)今回の地元説明会を何でお知りになりましたか？**

口コミ(114人) 新聞(42人) 市のホームページ(55人) その他(171人)

未回答(10人) ※複数回答あり

**(5)講演内容について**

① 北橋市長の基調講演

よく理解できた(155人) ある程度理解できた(137人)

よく分からなかった(36人) 未回答(55人)

② 来場者との意見交換

よく理解できた(69人) ある程度理解できた(132人)

よく分からなかった(54人) 未回答(128人)

要望・意見・質問【要約】

**【災害廃棄物受入の必要性】**

- ・ 反対。九州で焼却し、汚すことは、許さない。税金のムダ。受入れが決まれば、北九州市から出る。事故が起きたら、責任を取れるのか。
- ・ なぜ、北九州市での処理が必要なのか。若松が最終処分地である事の説明が不足している。
- ・ 反対。試験焼却後、毎日体調不良です。健康被害が出て、保障はないのか。

100%安全でない物は、受入れるな。

- ・ 論点は、がれきの受入れではなく、「復興支援」だと思う。違った考えの支援が浮かんでこないことが残念。
- ・ 復興の協力をするべきだ。北九州の環境の強さで宮城県を元気に。
- ・ 市はもっと情報提供するべき。現地で、再利用してほしい。
- ・ 多額の費用を使って北九州市で処理しなくても、現地で色々なプロジェクトに役立ててはどうか。
- ・ 反対。現地処理なら低コストで済むのに、高いコストをかけて北九州市で行うのはなぜか？
- ・ 受入れは、ゼロが望ましい。北九州市周辺の都市は、どのように思っているのか？
- ・ なぜ若松の沖なのか？
- ・ 安全性が確認できたのなら実施すべき。
- ・ 市民に理解を得て、受入れが出来るようになればと思う。
- ・ 時間が短い。がれきではなく、人や会社を受入れるべきだと思う。
- ・ 試験焼却の結果で問題なし。復興支援、おおいに受け入れるべき。
- ・ 1日も早い復興を願い応援すべきだ。
- ・ 受入れに協力してほしい。
- ・ 受入れを応援する。
- ・ 被災地に協力することは重要。是非受け入れていただきたい。
- ・ 日本人として受入れは当然の事。市長頑張れ
- ・ 九州にまでがれきを持ち込む必要はない。

### 【環境と人への影響】

- ・ 具体的に安全な受け入れ方法の説明がない。なぜ若松が、ごみ捨て場にならないといけないのか。木くずのみではなく、他の物が入っていた場合、受入れを中止するのか。バグフィルターは、放射能を除去するものではないのに、なぜ99.9%捕集できるのか説明してほしい。北九州市が発表している数値を超えた場合、中止するのか。
- ・ 反対。若松の現状を調べ、対策しない限り受入れをしてはいけない。これから先々、健康を害する事があった時が心配。
- ・ もしもの対策を議会で審議して下さい。対策が出来ていないなら受入れるべきではない。
- ・ 自然界と原発の放射能は、全く異なる。自分の命のことは、考えたのか？
- ・ 放射能には「閾値」(汙仔)がないことについて、どう思っているのか。
- ・ 反対。何年か先に今の子供たちに異常が出れば怖いから。
- ・ 安全性に対し、安心できない。時間がかかっても考え直してほしい。
- ・ 埋め立てした後の健康診断など配慮が必要。
- ・ 反対。外部被ばくと内部被ばくは違う。
- ・ 試験焼却前のもっと広域な土壤データはないのか？測定データの誤差はどのくらいなのか？なぜ有害化学物質の濃度について試験していないのか？試験焼却後の土壤の測定と、空間線量の測定の測定地点は、今回程度のサンプル数でなぜ十分なのか？
- ・ 反対。がれき焼却による健康被害の報告がある。
- ・ 賛成。安全性を確保し安全を裏切らないように。
- ・ 以後、受入れの際は、今以上に十分な検査をしてもらいたい。
- ・ 放射性セシウムの測定をきちんとし、実践してもらいたい。

- ・ 反対。バグフィルターに関してのデータが不十分。
- ・ 反対。がれき放射能、主灰、飛灰、バグフィルターの各線量を公開試験すべき。
- ・ バグフィルターのメンテナンスをこまめに行う事。
- ・ 埋立て工法等、十分な検討し安全に配慮してほしい。
- ・ 健康面については十分に配慮して欲しい。可能な限り協力。
- ・ 安全に注意して被災地の為に協力をしていただきたい。
- ・ 引き続き放射能レベルの測定と公表をお願いします。
- ・ 受入れ賛成。放射能値を示すデジタル表示等の設置を希望する。
- ・ 安全確保を確実にやって欲しい。
- ・ 放射能以外の毒物も測定してもらえるのか？受入量は、変えられるのか？
- ・ 響灘を汚さないで欲しい。

### 【風評被害の防止等・その他】

- ・ 風評被害が無いように。
- ・ 風評被害への対策に万全を期して欲しい。

### 【意見その他】

- ・ 何年か先、責任を取れるならよいが、責任を取れないなら止めて下さい。市民のことを考えて下さい。
- ・ 信用できない。
- ・ 反対。健康被害が出たときに、誰が責任を取るのか。国、市の責任で税金を使われるのは許さない。説明会の時間が短い。市民の意見を十分聴いていない。
- ・ よくわからない。汚染されているゴミなのか？数多くの説明会、特別な処理が必要なゴミなのか？逆に不安になる。
- ・ 意見交換の時間が短い。まだまだ意見交換は必要。
- ・ 市民と直接の対話は、素晴らしい。北九州市のため、がんばってください。
- ・ 市民の態度に胸が痛んだ。北九州市が被災地であれば、他の都道府県に助けを求めると思う。
- ・ 反対。市民の意見に答えて下さい。
- ・ 質問時間を十分にとるべき。
- ・ 必ずしも的を得た回答ではなかった。がれき受入れに至る過程で情報公開するべき。市民の理解を得る努力をすべき。今後も問題に対する「見える化」を進めるべき
- ・ 若松区に対する、以前からの廃棄物処理問題が不安の原因になっている。
- ・ 処理施設に近い地元住民には、きめ細かい配慮をするべき。賛成
- ・ 反対。市民の理解が得られるまで説明してほしい。
- ・ 賛成でも反対でもない。処分場について、環境アセスメントを実施する必要があるのでは？住民投票を行わないのは、なぜか？処分場での放射線量は最終的にどのくらいになるのか？
- ・ 反対。時間が短い。
- ・ 環境未来都市とは、ごみ捨て場にする事だ。
- ・ 説明会の時間が短い。放射能の測定に信頼がもてない。
- ・ 意見交換をしたいと希望する。
- ・ すばらしい若松を創ってください。
- ・ 常識では納得できるが、絶対とはいえないと思う。
- ・ 常に情報開示し市民の理解を得る事。
- ・ 意見交換の時間が短い。もう一度開催して下さい。

- ・ 市民の生活をまず守ってほしい。
- ・ 地震と原発事故が混同されているのでは。
- ・ 時間が短い。まだ説明責任を果たしてない。
- ・ もう少し勉強します。
- ・ バグフィルターの処理は、どのように行うのでしょうか。
- ・ 若松は、ごみ捨て場なのか？
- ・ 賛成。北九州市が先駆けとなることを望む。
- ・ 賛成。対応が遅い。
- ・ 100ベクレル以上のがれきが搬入された場合どうするのか？条例等の法の整備は？
- ・ 受入れ困難さを感じる。北九州市のイメージが低下していると感じます。
- ・ 必要であれば、賛成。資料が分かりづらかった。
- ・ 安全なら何人も現地に行く必要は、ないのでは？埋立地の現場をよく把握し防風対策には注意して。
- ・ 焼却は、有料ですか？どこが、支払うのですか？北九州市の収入になるのでしょうか？運賃は、どこが払うのですか？市は、その収支があるのなら、どこに計上するのか？
- ・ 被災地を思って同じレベルでありたい。
- ・ 説明会の時間が短い。実績作りとしか思えない。
- ・ 日本の問題を皆で解決すべき。放射能は特に心配していない。
- ・ 北九州市民として大賛成。
- ・ 処理量が少ない。もっと積極的に。
- ・ 若松をゴミ捨て場にしないで。
- ・ 費用の負担は国税でまかなうべき。
- ・ 市長の態度に好感。互いの立場を思いやればいい方向に向かう。
- ・ 第三者にも放射能チェックをさせる。
- ・ 受入れには可否とも言えない。PCBはやめてほしい。
- ・ 市民の声を無視して半ば強制的にしようとする市長は許しがたい。責任を国に丸投げするような議会などに市政を委ねられない。DVDはやらせ。住民投票を切望する。
- ・ がれき問題より響灘埋立て地経緯の問題が噴出した場になっていた。
- ・ ボランティア活動の取次ぎ、社協など通じて簡単に出来るようにしてほしい。
- ・ 市民の監視委員会のような組織を作って欲しい。
- ・ 今現在あるベクレルにガレキベクレルがプラスされるのではないか。原発は要らない。
- ・ 質問の時間が少なかった。誰も責任を取れないので若松を汚さないで欲しい。反対がこれだけ多いのにやれるのでしょうか。
- ・ 地球に住むものとして絶対はないと思うが受入れ賛成。北九州市頑張れ、北橋市長がんばれ。
- ・ 市民に周知徹底させる為にも全市民センターを利用してはどうか。行政は短期決戦で片付けようとしてる、もう少し時間をかけて討論すべき。
- ・ 受入れ可能な結果が出たなら賛成です。説明会はその地域だけの人で行って欲しい。クリアランスレベル100Bq/kg以下なのに埋立て330Bq/kgは矛盾している。
- ・ 若松をゴミ捨て場にしないで欲しい。石巻市外のガレキを受け入れる場合は再度協議して下さい。
- ・ 説明会の時間不足。

- ・ 早急に受入れすべき。
- ・ 確実な情報を常に流す事。
- ・ 区民以外を会場に入れなくて欲しい。きちんとした説明会であった。
- ・ 助け合い環境未来都市として頑張ってもらいたい。
- ・ 賛成、頑張ってもらいたい。
- ・ 説明会の回数不足。利権目的と思える。
- ・ 話を聞いても伝わってこなかった。もっと市民の事を考えて欲しい。
- ・ 意見交換の時間が短い。
- ・ 焼却受入れに向けての説明会に思えた。説明会の時間が短すぎ。市民の声をまず先に聞くべき。
- ・ がれき受入れ基準が甘すぎる。がれき処理費用を復興の他の面々に使うべき。
- ・ 説明会は市民をばかにしている。
- ・ 市長の説明に理解を得た。常に情報公開をしてもらいたい。
- ・ 説明会の時間が短い。安全な焼却灰の埋立てを行って欲しい。
- ・ 時間不足。絶対反対、嘘の報道はしないで下さい。
- ・ 説明会を知らなかった。
- ・ 放射能汚染の場合市長に責任を取ってもらいたい。
- ・ 回答が曖昧だったので信用できない。市民合意なしで焼却を進めないでください。
- ・ 若松は最大のごみ捨て場にしないで欲しい。
- ・ 補助金の使い道の開示。
- ・ 市民の意見を聞いて欲しい。
- ・ 意見交換のやり方 1人1質問にすべき。
- ・ 説明会の時間が短い。長城プロジェクトに使用して欲しい。他の報道や教授などの意見はがれきを燃やす事は 狂気である事を述べている。
- ・ 市長の話は資料があるからいらぬ。
- ・ 風や天候により空気中における放射能測定地に信頼が置けない。
- ・ 市民立会いの上測定をして欲しい。飛灰の測定値も公表して欲しい。
- ・ 若松にこれ以上廃棄物を持ち込まないで欲しい。若松は空気が悪くなっている。
- ・ 原発事故の対処等が悪かったので信用出来ない。受入れ絶対反対
- ・ 意見交換の時間が短い。
- ・ 原発、バグフィルター信用できない。
- ・ 正確な情報開示を求める。
- ・ 若松をゴミ捨て場にしないで欲しい。
- ・ 結果ありきの説明会だった。
- ・ 説明会后よけいに不安、心配を感じた。
- ・ 安全ならば受入れ賛成
- ・ 賛成。安全性は高いとわかった。
- ・ 若松には、ごみはいらぬ。
- ・ 不安はあるが、賛成。
- ・ 賛成。輸送してきた船は、何処の港にはいるのか？
- ・ 賛成。北九州市の対応を信じています。